

経営健全化方針に基づく取組状況（令和元年度）

1. 法人名

株式会社ふかうら開発

2. 経営健全化方針を策定した理由

平成29年度決算において債務超過額が3,309千円となったため、策定したもの。

3. 財政的リスクの状況

	平成29年度 決算	平成30年度 決算	令和元年度 決算	目標達成年度 (令和7年度)
債務超過額 (千円)	3,309	16,042	25,221		0

4. 主な取組状況（令和2年3月末現在）

(1) 法人自らによる経営健全化のための具体的な対応

- ・不採算部門であるガラス工房を冬期間に閉鎖することで、対前年比857千円のコスト削減を図った。
- ・閑散期の集客強化及び人員配置や営業時間の短縮により、対前年比4,362千円のコスト削減を図った。
- ・当該経営健全化方針に加えて、令和元年11月に「経営健全化に向けた抜本的改革プラン2019」を策定し、次の取組みを実施した。

項目	実施時期	取組効果
減資（減資率65%）	令和2年3月	累積欠損金の圧縮と節税
水産加工岩崎工場の閉鎖	令和2年3月	財務基盤の安定化
楽天市場「ふかうら本舗」の閉鎖	令和2年3月	経営改善

(2) 地方自治体による経営健全化に向けた取組

- ・深浦町と会社で組織する「(株)ふかうら開発経営会議」を5月、8月、11月、2月の計4回開催し、取組の進捗管理、評価、検証を実施した。
- ・当該経営健全化方針に加えて、令和元年11月に「経営健全化に向けた抜本的改革プラン2019」を策定し、次の取組みを実施した。

項目	実施時期	取組効果
運転資金を町から貸付	令和2年3月	財務基盤の安定化
ガラス工房の電気代を町が半額相当負担	令和2年4月～	経営改善

5. 当該法人の財務状況

【貸借対照表】

(単位：千円)

	平成 29 年度 決算	平成 30 年度 決算	令和元年度 決算	．．．．．	目標達成年度 (令和 7 年度)
資産総額	117,244	96,344	107,084		
(うち現預金)	(32,647)	(12,593)	31,073		
(うち売上債権)	(10,935)	(11,903)	8,421		
(うち棚卸資産)	(43,516)	(45,673)	40,965		
負債総額	120,553	112,386	132,305		
(うち当該地方公共 団体からの借入金)	(0)	(0)	30,000		
純資産総額	▲3,309	▲16,042	▲25,221		3,785

【損益計算書】

(単位：千円)

	平成 29 年度 決算	平成 30 年度 決算	令和元年度 決算	．．．．．	目標達成年度 (令和 7 年度)
経常収益	495,867	484,031	470,023		490,465
経常費用	492,681	493,692	477,882		483,028
経常損益	3,186	▲9,661	▲7,859		7,437
経常外損益	0	▲153	0		0
当期純損益	278	▲12,733	▲9,179		6,121